

2011年11月17日

新日本製鐵株式会社

アラブ首長国連邦における溶融亜鉛めっき鋼板製造・販売会社への出資について

新日本製鐵株式会社(社長:宗岡正二、以下「新日鉄」)は、アラブ首長国連邦(UAE)最大の財閥である Al Ghurair (アルグレア) グループの傘下にある溶融亜鉛めっき鋼板製造・販売会社 Al Ghurair Iron & Steel L.L.C. (CEO: Abu Bucker Husain、以下「AGIS 社」)に対し、持分譲り受けによる出資を行うことについて AGIS 社の出資者と合意に至りました。今回の出資により、AGIS 社における当社の議決権比率は20%となり、AGIS 社は当社の持分法適用関連会社となります。

AGIS 社は、UAE 初の溶融亜鉛めっきミルであり、酸洗、冷延及び溶融亜鉛めっきラインを有し2009年より商業生産を開始しております。同社は、国際物流ハブである UAE に立地している強みを活かし、中東・北アフリカ (MENA^{*1})、西アジアの建材薄板市場に顧客基盤を構築し、商業生産開始初年度から高い生産・販売水準を継続しております。

中東は豊富な石油収入を背景に建設投資の拡大が見込まれる地域であり、鋼材需要は年率 8~10%の伸びが期待されます。当社は、今回の出資により、原板となる熱延鋼板の供給を通じて拡大が期待される MENA・西アジア地域の建材薄板需要を捕捉することが可能になると考えております。

【出資会社概要】

会社名	Al Ghurair Iron & Steel L.L.C. (アルグレア・アイアン・アンド・スチール)
所在地	アラブ首長国連邦 アブダビ首長国 アブダビ工業地域
代表者	Abu Bucker Husain (アブー・バッカー・フセイン)
設立	2005年5月
資本金	1億 AED ^{*2} (約20億円、2011年3月末時点)
総資産	5億 AED ^{*2} (約120億円、2011年3月末時点)
事業内容	溶融亜鉛めっき鋼板の製造・販売
敷地面積	10万m ²
生産設備能力	酸洗 46万トン/年 冷延 36万トン/年 No1CGL (溶融亜鉛めっきライン) 25万トン/年 No2CGL (約20万トン/年) の拡張計画あり

注) *1 : MENA = Middle East, North Africa

*2 : AED = アラブ首長国連邦ディルハム (3.6725AED/USD、1997年11月以来 USD 連動)

【問い合わせ先】

新日本製鐵株式会社 総務部広報センター TEL 03-6867-2135

以 上

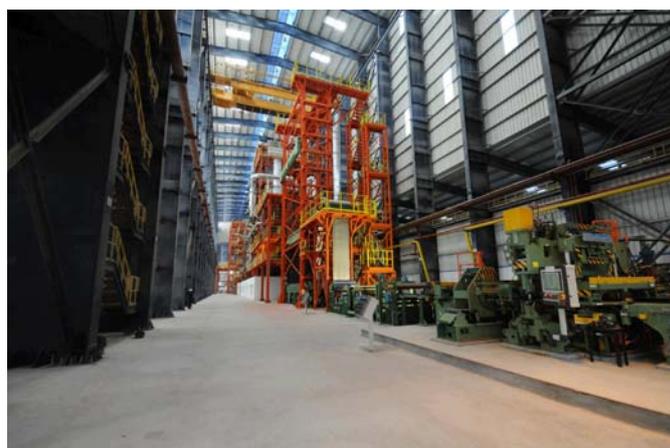
<Al Ghurair グループの概要>

代表	Mr. Majid Saif Al Ghurair
事業内容	石油化学製品、容器包装業、アルミニウム製造業、商業施設の運営、不動産業、事業投資
グループ企業	Arabian Can Industry Taghleef Industries Arabian Packaging Gulf Extrusions Burjuman Reef Mall Al Ghurair Real Estate Al Ghurair Private
URL	http://www.alghurair.com/

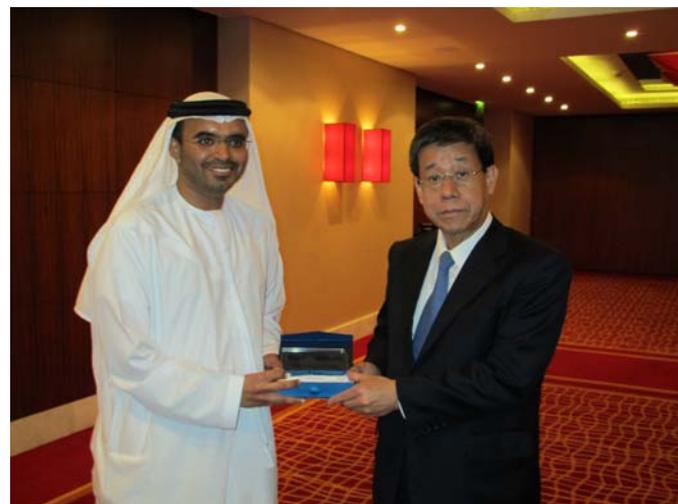
<写真>



▲AGIS 社工場



▲No1CGL



▲UAE で行われた今回出資に関する調印の様子
左：アルグレアグループ / マジッド・アルグレア氏
右：新日鉄 / 樋口眞哉氏